

## 5 塩津地区

### 1 塩津地区第1回青少年健全育成協議会

(1) 日 時 平成26年5月10日(土) 13:30~15:30

(2) 場 所 塩津中学校 大会議室 第1回参加者数 96名

(3) 内 容

- |         |              |        |
|---------|--------------|--------|
| ①市民憲章唱和 | 先唱 塩津中PTA副会長 | 孕石 昌代氏 |
| ②あいさつ   | 健全育成協議副会長    | 市川 勝美氏 |
|         | 市青少年センター所長   | 清水 孝夫氏 |
| ③学校より   | 塩津中学校長       | 福井 清司氏 |
| ④情報交換   | 地区補導員代表      | 鋤柄 吉一氏 |
|         | 塩津小学校の実態     | 伊藤 松二氏 |
|         | 塩津中学校の実態     | 清水 政秀氏 |

⑤協 議 ・塩津地区青少年健全育成協議会規約について

・地区協議会 【進行 地区代表】

- 自己紹介 ○最近の児童・生徒の姿
- 問題になる遊び場・たまり場・危険箇所
- 地域ふれあい活動について

・全体協議

- 各地区協議会の発表 ○全体質疑

### 2 塩津地区第2回青少年健全育成協議会

(1) 日 時 平成26年10月21日(火) 13:30~15:30 第2回参加者数 72名

(2) 場 所 塩津小学校 多目的教室

(3) 内 容

- |         |              |        |
|---------|--------------|--------|
| ①市民憲章唱和 | 先唱 塩津小PTA副会長 | 角本 正子氏 |
| ②あいさつ   | 健全育成協議会会長    | 成瀬 正明氏 |
|         | 蒲郡市青少年センター所長 | 清水 孝夫氏 |
|         | 市安全安心課課長     | 藤川 弘行氏 |
|         | 市議会議員        | 大竹 利信氏 |
| ③学校より   | 塩津小学校長       | 小田 正男氏 |
| ④情報交換   | 蒲郡警察署生活安全課課長 | 岡野 典康氏 |
|         | 地区補導員代表      | 鋤柄 吉一氏 |
|         | 塩津小学校の実態     | 伊藤 松二氏 |
|         | 塩津中学校の実態     | 清水 政秀氏 |

⑤協 議 ・地区協議会 【進行 地区代表】

- 最近の児童・生徒の姿      ○問題になる遊び場・たまり場・危険箇所
- 地域ふれあい活動について
  - ・全体協議
- 各地区協議会の発表    《地区代表者》○全体質疑

⑥閉 会

塩津公民館長

下村 勉氏

【第1回・第2回の参加者】

各総代 地区市議会議員 地区常会長 警察署生活安全課長 安全安心課課長 保護司  
 民生委員 各地区健全育成担当 地域補導員 警察署少年補導員 祭保存会代表  
 人権擁護委員 公民館長・主事 児童館長 主任児童委員 更生保護女性会  
 保育園長 小中学校PTA役員・補導部員 子ども会役員 青少年センター所長  
 小中学校校長・校務主任

**3 平成26年度 塩津地区地域ふれあい活動**

地区名	月 日	テーマ	おもな内容
西迫	5月11日(日)	親子ふれあい草刈・清掃活動	さくらの馬場の草刈, 通学路の草刈・掃除
柏原	6月22日(日)	グラウンドゴルフ・防災活動	グラウンドゴルフ、簡易担架作り
奥林	6月29日(日)	防災教室	安全安心課職員の講話
鹿島東	8月9日(土)	ふれあい納涼まつり	盆踊り、カラオケ大会・ビンゴゲーム
鹿島南	8月11日(月) 8月12日(火)	納涼盆踊り	盆踊り、屋台でのふれあい
松田	8月11日(月) 8月12日(火)	納涼祭り	盆踊り、お菓子づかみ、輪投げなど
竹谷町区	8月13日(水) 8月14日(木)	町区ふれあい盆踊り大会	盆踊り、屋台でのふれあい
川東	8月13日(火)	川東親子ふれあい盆踊り大会	盆踊り、流しそうめん、屋台でのふれあい
拾石	9月28日(日)	自分の身は自分で守る	津波を想定し愛知工科大学までの避難経路を歩く

#### 4 地域ふれあい活動

### 西 迫

日 時 5月11日(日) 8時30分～10時30分  
会 場 さくらの馬場周辺・通学路 参加者 60名  
テーマ 親子ふれあい草刈・清掃活動

雨の予想が数日前まではあったものの、今年も好天のもと、総代さんの元気の良さややかなあいさつで、親子ふれあい草刈りがスタートした。地域の方が、草刈機などで刈った草を、小中学生が協力して集めたり運んだりした。子どもの数が一番少ない地区となっているものの、自分たち力で身の回りをきれいにしようとするという姿勢から、地域の絆の強さを改めて実感した。毎年の中行事となっているため、一人ひとりが何をどうするのかを理解した上で、自分の役割に責任を持って取り組んでいる様子が印象的であった。

草取りでは、私たち6年生が中心となって進めました。私たちが通る通学路の草を、おじさんたちが刈ってくれたので、みんなで協力して熊手で集めていたら、大きな山がたくさんできました。長そで長ズボン、帽子だったので、すごく暑かったです。一生懸命やった後のポカリは最高でした。はじめは暑くてやだなと思っていたけど、終わってみるとやって良かったなと思いました。来年も、がんばりたいです。(塩津小6年 女子)

たくさん地域の方々が草刈り機をもってきてくれ、効率よく作業ができました。小学生も中学生もふくめてみんな真剣にしっかりできて良かったです。当日は、予想以上に天候が良く、暑くて大変でしたが、いい汗をかくことができました。いつも以上にお茶がおいしく感じました。草などが生い茂っていたさくらの馬場が、きれいな姿になって、見ていたら気持ちよくなりました。(塩津中2年 男子)

### 柏 原

日 時 6月22日(日) 9時30分～11時30分  
会 場 柏原公民館&柏原スポーツ広場 参加者 60名  
テーマ 年の差をこえてふれあうグラウンドゴルフと皆で高めよう防災意識

今年の柏原のふれあい活動は、あいにくの雨だったため、前半は柏原公民館で緊急時の対応の仕方を学んだ。日常生活でもいざというときに役立つ、毛布と物干し竿を使った簡易担架作りを体験した。中学生にもなると、毎年実施している成果が表れ、あっという間に作り上げる子たちが数多くいた。また、非常食として、梅がゆと五目ご飯を作った。10分ほどで完成させることができ、いつ起きるか分からない東海地震の備えができた。後半は、天候が回復しスポーツ広場でグラウンドゴルフを楽しむことができた。昨年よりも上達している子が多く、大人から小さい子までふれあうことができていた。



だれかが倒れたときに役立つ担架作りや応急処置の仕方を教えてもらいました。他にも毛布がない時でも人を運ぶ方法を知りびっくりしました。グラウンドゴルフでは、地域の方々と楽しくふれあうことができました。優しく教えてもらったことをこれから生かしていきたいです。(塩津小6年 男子)

簡易担架作りは、小学校の時から学んでいるので、簡単に作ることができました。非常食は、10分から15分くらいでできたので、これならいざというときの緊急時でも大丈夫だと感じました。グラウンドゴルフは、お年寄りの方が、一つ一つ丁寧に教えてくれたおかげで、参加者全員が楽しんで行えたと思います。

今は、地域の方と接する機会が少ないので、こうした活動をこれからも続けていってほしいと思います。(塩津中3年 女子)

## 奥 林

日 時 6月29日(日) 10時00分～12時00分  
会 場 奥林公民館 参加者 70名  
テーマ 防災教室

奥林のふれあい活動では、蒲郡市役所の安全安心課の職員の方による防災教室が実施された。東日本大震災の記憶もまだ新しい状況なので、地域の方はもちろん、小中学生も意識がとても高く、真剣なまなざしで話しを聞くことができた。1945年1月13日に起きた三河地震のことは、起きたことすら知らなかった子どもたちが数多くいた。身近な地域にでも大きな災害があったことを知るにより、防災の備えが自分たちの命を守るためには、とても大切なことに気づくことができた。

私たち小学生は、いざという時には大人の人たちを励ます役割があることを知りました。何もできないと思っていましたが、自分にできることをやっていかなければいけないと思いました。中学生になれば救助の人に加わるので、来年にはその立場になるんだと自覚しました。私の家は少し古いので大きな地震がきたら倒れないか少し心配になりました。171の災害用伝言ダイヤルは、便利なのでいざという時は活用したいです。お母さんの会社は遠くにあるので、家族がみんな安全に避難できるようにしたいです。(塩津小6年 女子)

一番印象に残ったのは、70年ほど前に、この地域でも大きな被害が出た三河地震が起きたという話でした。自分が生まれてからは、このあたりでは大きな地震がなくて、あんなに大きな被害を出した東日本大震災も、遠い話のように感じていました。しかし、身近な地域でも起きていることを知り、いつどこで起きるかわからないのが地震なんだと改めて気づくことができました。起きてからは落ち着いて行動することが大切ですが、起きる前もいろいろな対策ができることを知りました。自分ができることをきちんとやっていき、自分の命を守る努力をしていこうと思います。(塩津中3年 男子)

## 鹿 島 東

日 時 8月9日(土) 17時30分～21時00分  
会 場 鶴ヶ浜住宅内広場 参加者 100名  
テーマ ふれあい納涼盆踊り

今年は、例年行っている防災活動から、ふれあい納涼盆踊りに内容を変更した。この日は台風が接近していることもあり、あいにくの大雨であったが、集会場などで活動した。フランクフルトや焼き肉など子どもたちが喜びそうなごちそうが多く並んで楽しく参加している姿が印象的であった。また、カラオケ大会やビンゴゲームなど参加者全員が楽しめる企画が準備されており、大いに盛り上がっていた。



ふれあい活動では、団地にいる人がたくさん来ていました。大雨が降っていたので、たくさんぬれてしまいました。しかし、食べ物がたくさんありジュースも飲み放題だったので、すごく楽しめました。カラオケ大会では、大人の人が熱唱していてすごいなあと感じました。ビンゴゲームでは、トリプルリーチまでいったのに、ビンゴにならなくて残念でした。来年こそ、ビンゴになるようにしたいです。(塩津小5年 女子)

今年のふれあい活動では、いつも行っている防災訓練ではなくふれあい盆踊りをしました。大雨のため盆踊りはできませんでしたが、その代わりに、カラオケ大会やビンゴゲームで大いに盛り上がりました。集会場に入りきれないほどの人が集まり、地域の絆の深さを感じることができました。大人の人がいろいろと準備してくださったおかげで、多くの人が楽しめる行事になったと思います。自分も手伝えることはこれからどんどんして、地域の一員としての自覚をもって行動したいです。(塩津中3年 男子)

## 鹿島南

日時 8月11日(月)～12日(火) 19時00分～21時00分  
会場 鹿島児童公園 参加者 200名  
テーマ 納涼盆踊り

今年も、例年通り、ふれあい納涼盆踊りを地域ふれあい活動とした。安全面に配慮しながら、楽しい雰囲気のもと大勢の人でにぎわっていた。子どもたちに楽しんでもらえるように今、小学生に絶大な人気をほこる「妖怪ウォッチ」の曲が増えて、子どもたちも喜んで踊りに参加していた。盆踊り以外にも、積極的に屋台の手伝いやジュースを配る仕事などを行っていた。自然に手伝っている姿から、地元で根ざした活動であることを確信した。本部での司会や放送の係も中学生が担当し、曲のリクエストにも柔軟に対応していた。



私は今年初めて盆踊りに参加しました。行くまでは少し緊張したけど、とても楽しくてあっという間に時間が過ぎてしまいました。地域の人とも話をしたり盆踊りを一緒にしたりしました。盆踊りは少し難しかったけど、やっているうちに覚えることができました。地域の方がみんな優しく教えてくれたのですごくうれしかったです。来年からは進んで参加して、地域の人ともっと仲良くなりたいと思います。

(塩津小 6年女子)

最初は少し暗い感じで始まったけど、少しずつ盛り上がってきて楽しい雰囲気になっていきました。いろいろなところで大人の人を手伝っている生徒がいて、仕事がスムーズに進んでいました。ゴミ袋がたくさん準備されていたので、ポイ捨てなども少なくきれいな状態が保たれていました。地域の方とふれあう機会がなくなってきたので、こうした活動を大切にしていきたいと思いました。みなさん優しくとても温かい雰囲気でできたので、時間があっという間に過ぎてしまいました。高校生になってもまた参加したいと思います。(塩津中3年 男子)

## 松田

日時 8月11日(月) 17時00分～20時00分  
会場 松田スポーツ広場 参加者 100名  
テーマ 納涼祭り

納涼盆踊りとして、松田スポーツ広場で納涼祭りを実施した。子どもたちは輪投げなどをしたり、かき氷や焼き鳥などを食べたりして、とても楽しそうに地域の方とふれあっていた。大人だけが中心に運営するのではなく、中学生も屋台などの手伝いをして、小学生などを上手にリードしていた。優しく穏やかに焼き鳥やかき氷などを振る舞っている様子から、参加者全員が笑顔になれるような雰囲気があった。地域の絆が深い地域だけに、大人から子どもまでが仲良くふれあう様子がほほえましかった。

松田のお祭りでは、とても楽しいことがたくさんありました。一つ目は、輪投げやお菓子づかみです。両方ともたくさん取れるように、みんな真剣にやっていました。二つ目は、かき氷がとてもおいしかったことです。暑い日だったので、いつも以上においしく感じました。体の中から涼しくなれてさわやかな気持ちになりました。今年も松田みんなの笑顔が見られたのでよかったです。小学校最後の夏休みに、いい思い出ができました。

(塩津小 6年女子)

僕は、この地域ふれあい活動を通して、地域とのつながりの深さを改めて感じることができました。地域の方が協力してくださり準備してくれたおかげで、楽しく活動することができました。毎日の生活ではなかなか感じるできない経験ができ、とても得るものが大きいと思いました。年の差などをこえて支え合っていくことが、本当の人間関係を生んでいくと思います。地域の人に教えていただいたことを、日常生活にも生かして成長していきたいです。(塩津中3年 男子)

## 竹谷町区

日時 8月13日(水) 14日(木) 19時00分～21時00分  
会場 油井公園 参加者 300名  
テーマ 町区ふれあい盆踊り大会

今年も、盆踊り大会が盛況のうちに実施された。踊りは、民踊クラブの方が中心となりながら、小中学生も、はじめは恥ずかしがりながら踊っていた子たちも、やっていくうちに笑顔が見られるようになった。参加者全員が楽しく踊っていた。盆踊り大会は、2日間実施するので、最終日には踊りを覚えた子が数多くおり、1日目よりも踊りがとてもスムーズなものとなっていた。また、屋台での仕事も、子どもたちが積極的に行っており、真剣な仕事ぶりがとても評判であった。



今年の盆踊り大会では、だんごや綿菓子、ジュースなどいろいろなものがありました。僕は6年生の竹谷の友だちとみたらしだんごを焼きました。焼いているときはとても暑くて大変でしたが、やってみるととても楽しくやることができました。盆踊りの休憩時間は、踊っていた人たちがたくさん来たのでびっくりしました。なかなかできない経験ができ、いい思い出になりました。

(塩津小6年 男子)

今年も例年通り、盆踊りを主にやりました。小さい子からおじいちゃん、おばあちゃんま

で、みんなで太鼓に合わせて踊りました。綿菓子やみたらし団子、かき氷もあって、中学生が手伝いを積極的にやっていたところが良かったなと思いました。ふれあい活動は、地域の方とふれあえる貴重な機会なので積極的に参加できるといいなと思います。竹谷町区の方々は、とても親切な方が多いのでとても楽しい時間を過ごすことができました。ありがとうございました。私たちも、あいさつをしっかりするなど、地域の方々のためにできることを探し、実際に行っていかなければならないと強く感じました。(塩津中3年 女子)

## 川 東

日時 8月13日(火) 18時00分～21時00分  
会場 川東児童遊び場 参加者 120名  
テーマ 川東親子ふれあい盆踊り大会

昨年度、たいへん好評であった親子ふれあい盆踊り大会を今年も実施した。中学生女子は、14時から流しそうめんの準備をし、中学生男子は、17時から盆踊りのためのやぐらをたてる手伝いを行った。18時から本格的に盆踊り大会が開催され、流しそうめん、みたらし団子、綿菓子、かき氷、輪投げの各コーナーに中学生が大人の手伝いとして参加し、地域の方や小さな子どもなどに提供していた。自分よりも年下の幼児や小学生に対しては、優しく笑顔で接している姿がとても印象的であった。学校とはひと味違った表情の

子どもたちを見ることができ、地域の中で健やかに育っている姿が実感できた。

今日のふれあい盆踊り大会では、友だちと仲良く盆踊りを踊ったり、屋台に行ったり、楽しく話をしたりすることができました。盆踊りは同じ曲を何回もやってくれたので、自然に踊れるようになってしまいました。踊れない曲もありましたが、周りの大人の人を見て、見よう見まねで踊りました。屋台は中学生の人たちが一生懸命やってくれたので、とても楽しかったです。来年からは、私たちが中学生になりお手伝いをする番になるので、今までの分までがんばって参加したいと思います。(塩津小6年 女子)



川東のふれあい活動では、盆踊り大会をしました。中学生は準備があったので、早めの集合でしたが、スムーズに作業ができました。私は、綿菓子を担当しましたが、想像以上に作るのが難しかったです。しかし、並んでくれている人においしい綿菓子が渡せるように、自然とがんばることができました。地域の方とも楽しくコミュニケーションが取れ、仲を深めることができました。ふだんはなかなか話せない大人の人とも多くの交流ができました。こうした活動をもとに、地域の方ともふだんから積極的に声をかけていきたいと思っています。(塩津中3年 女子)

## 拾石

日時 9月28日(日) 9時00分～12時00分

会場 愛知工科大学 参加者 370名

テーマ 自分の身は自分で守る(近所の助け合い)

今年は、内容を例年と大きく変え、地域で連携した避難訓練の実施を計画した。発生が心配されている東海地震から命を守るために、拾石地区の避難場所に指定されている愛知工科大学まで徒歩による避難を計画した。実際に歩いて行くことで、避難経路を自分の目で把握することができ、歩きながらいろいろな人と交流することができていた。工科大学に着いてからは、ビデオを視聴し、災害の時の対処の仕方などを学んだ。東日本大震災を教訓にし、一人の犠牲者も塩津地区から出さないようにするため、こうした訓練を日頃からやっていくことはとても大切だと感じた。



今日は、私の家から愛知工科大学まで歩いて避難しました。だいたい40分くらいで着くことができました。津波が来るまでは50分くらいだそうです。津波が来るまでは10分くらい余裕がありますが、本当に地震が来たら焦ったり、今日やった時より倍以上人や車が多くなって道が混んでしまうと思います。日頃から防災グッズの確認やタンスなどが倒れないように家族みんなで気をつけていきたいです。学校や市や町で行われている防災訓練に参加し、自分だけではなくお年寄りの方々の助けになりたいです。

(塩津小6年 女子)

拾石のふれあい活動は、避難訓練をやりました。地域で避難訓練をやるのは初めてだったので、地域の人とのふれあいが楽しみでした。愛知工科大学まで行く時に、地域の方と話をしたり、元気にあいさつををしたりしました。その時に、自然と笑顔が増え、自分自身さわやかな気持ちになりました。愛知工科大学に着いてからは、災害についてのビデオを見ました。災害の恐ろしさや備えの大切さなどを教わりました。自分の命を守るためには、日頃からこうした避難訓練などを通して災害が起きた時の準備をしておくことが必要だと思いました。(塩津中3年 男子)